

戦争・原発・TPPの悪政に各地で決起

伊那民報

発行：日本共産党
伊那市委員会
伊那市狐島3879
TEL：72-2465
HP：jcp上伊那



安倍政権打倒し平和・くらしを守る

安倍政権が7月16日、衆院で戦争法案を強行採決後、国会周辺を中心に多くの人が集まり「戦争法案撤回・廃案」「アベはやめろ」などのプラカードやラップ調シブレヒコールで、抗議行動が大きな広がりを見せています。



7月18日、アピタ前で、9条の会、千人委員会のメンバー等50人が集まり、リレートークで「戦争法案」廃案を呼びかけた。伊那市議は飯島（光）、前沢、宮島、柳川、若林の5市議が参加

伊那でも、九条の会伊那市連絡会などで「NO!戦争法案」「アベ政治を許さない」等を掲げ、早朝から街頭や橋のたもとでの宣伝や憲法九条に関わる集い、抗議集会、大看板の増設など旺盛に取り組まれています。

7月12日の「望郷の鐘」上映会には1400人余が参加。また、新たに竜東と長谷で九条の会の設立が予定されています。

同時に、「原発再稼働許すな!」「TPPの国会決議順守を!」と「戦争法案」の他にも、安倍政権に対する要求や抗議行動が大きく広がっています。

大萱交差点で大宣伝

九条の会伊那市連絡会

7月9日、朝7時から大萱交差点で九条の会伊那市連絡会が「戦争法案」廃案を呼びかけた大宣伝行動に、20人余が参加しました。雨の中、窓を開けて「がんばれ」との声かけなどの反応が多くありました。

29日には、手良坂と農面道路の交差点で大宣伝が取り组まれました。

TPP国会決議守れ!

7月23日、JA上伊那本所で開かれた「TPPに関する国会決議の実現を求め緊急集会」で「がんばろう」と決意を表明する参加者



住職が「不戦」を語る



6月29日、常圓寺で行われた「仏教と不戦を考える」講演会に80人余が参加。写真は、講師の角田泰隆住職

核兵器・原発NO!



7月3日夕、上伊那網の目平和行進がいなせ広場に到着。「いな金」行動と合流して集会を持ち、伊那北駅に向かって出発しました。「核兵器をなくそう」「原発廃炉」「再稼働許すな」「輸出などもってのほか」。

地 蜂

「戦争法案」＝「安保法案」が、衆議院の特別委（7月15日）本会議（同16日）で強行採決されてから、すでに2週間になる。この間にも国会を取り巻く激しい抗議、その廃案を求めて、各地、各分野のたたかいは益々、盛り上がっている。筆者も20日の長野市での「教育関係者の集い」（350人）に参加。「教える子を戦場に送るな」と声をあげ、デモにも加わった▼こんな情勢の中、安倍内閣の「不支持」が「支持」を上回った。（平成26年9月の内閣発足以来のこと）▼最近では年輩者が、立場の違いを超えて、戦争の個人的体験を正面に据え「戦争反対」を表明することが多くなった。また、集会やデモの参加者に、若者や子ども連れの母親が増えている。世代を超えた連帯が生まれている。▼過目の「望郷の鐘」上映会は、回数や会場を急ぎよ増やす位に来場者が多く、主催者がうれしい悲鳴を上げた。その陰には、お坊さんたちの目立たない努力も隠れている▼原発やTPP、改悪雇用法などの反対運動も、「戦争法案」廃案の闘いに合流しながら、立憲主義、民主主義をないがしつにする安倍政権を追い詰めていっている。今こそ「オール沖縄」のような闘いを!

(R・W)

戦争法案の撤回・廃案を 宣伝・署名・集い旺盛に

各地域の 9条の会の動き



7月27日朝、竜東橋たもとでの宣伝行動には17人が参加。横断幕ものぼり旗も自前。7月は4回。雨の日も決行（東春近九条の会）

東春近九条の会は、7月4日ふれあい館で総会を開き、27人が参加。「美ら海辺野古」のDVD視聴後、伊那高女から名古屋の軍需工場へ動員された2人からお話を聞きました。

食事は家畜の餌のような物で喉を通らず、空腹に耐えかね3日目には食べたこと、油まみれで戦闘機を組

み立てたこと、同室の友人がB29の襲撃で亡くなったこと、命を落とす特攻の青年兵を見送ったことなどは尽きませんでした。

戦争を体験した牧田さんからの「安倍は恐ろしい。戦争法案を通してはだめ。今何とかしなければ」などの発言を受けて、署名集め、のぼりや横断幕・プラスターの作成、街頭宣伝の日程を決めるなど、戦争法案撤回・廃案へ打って出ています。

竜東九条の会設立集会

8月8日午後1時半、中央区公民館で竜東九条の会設立集会を予定。

平和と九条を愛する 長谷の会発足会

8月23日午後2時、溝友館（溝口）で発足を予定しています。



西箕輪九条の会が作った3つ目の看板。みはらしファームの下の方端にあり、景観に配慮したデザインと色彩です。費用は募金と労力奉仕で賄いました

アベ政治を許さない



18日午後1時、澤地久枝さんが提起した「アベ政治を許さない」一斉行動で、ニシザワ双葉店前でカードを掲げ16人でアピールしました

公明支持者も 戦争法案反対

新婦人伊那支部は、7月16日伊那北駅で集団的自衛権行使容認についてのシール投票を行いました。

衆院で自公が強行採決直後とあつて関心も高く、多くの人が投票に参加しました。

60代の女性は「平和や福祉の党と云うので昔から公明党を支持してきました。与党と言つて自民党のお先棒をかつぎ、集団的自衛権行使容認に回り心配」と行使容認反対にシールを貼っていききました。

戦争のお話と 戦争遺跡めぐり

平和のための信州・戦争展プレ企画Ⅱお話と戦争遺跡めぐりが、7月

25日伊那公民館であり、15名が参加しました。

70年以上前、現在の上の原などに軍の飛行場が建設されたことなどを久保田さんが説明し、コンクリート遺構が残されている現場を見学しました。参加した戸田さんは「戦争のことが身近に感じられた。歴史書や教科書にないことが学べた」と話していました。

「日本と原発」映画会開く

7月11日、高遠町文化センターで弁護士河合弘之監督のドキュメンタリー映画「日本と原発」の上映会が開かれました。

上映を計画した加藤さんは、以前視聴したこの映画に衝撃を受け、解決できない原発事故を多くの人に再認識して欲しいと計画したとのことでした。

また、当日は震災後、福島から伊那に避難移住して来られた半澤ゆかりさんから、避難に到る苦悩や思いの体験談も話され、原発事故の実態を知る機会となりました。（石川）



体験を語る半澤ゆかりさん



「望郷の鐘」に91人を誘う

手良 神林 淳子

私の夫は、父親の顔を知りません。夫が2歳の時に戦死したからです。お義母さんは、一人で苦労して息子を育てたので、

「望郷の鐘」上映の話があった、実行委員になった時に、一人でも多くの人に観てほしい、

「今度戦争が始まったら、家の下に穴を掘って息子を隠す。戦争には絶対やらない」と、よく話してくれました。お義母さんの強い思いがこもっていて、忘れられない言葉です。

知人に気軽に声をかけ前売券を買ってもらい、各所に掲示したポスターを見て電話で連絡を頂いた方のごところに直ぐ飛んできました。だから、予想以上にたくさんの方が観に来てくれて本当にうれしかったです。

上映会後、「自分の子どもを殺したなんて考えられない」

また、満蒙開拓から帰られた方やシベリアで捕虜になった方、「激戦地で命拾い」をした人々の苦難の話を聞くなどして、戦争は二度とてはいけないとの

「望郷の鐘」上映の話があった、実行委員になった時に、一人でも多くの人に観てほしい、多くの子どもたちに伝えなければと思いました

「望郷の鐘」上映の話があった、実行委員になった時に、一人でも多くの人に観てほしい、多くの子どもたちに伝えなければと思いました

「望郷の鐘」上映の話があった、実行委員になった時に、一人でも多くの人に観てほしい、多くの子どもたちに伝えなければと思いました

決議に違反する国会議員は許さない

飯島光豊



7月23日TPP交渉反対の緊急集会がJA上伊那本所であり、私が議会代表の決意表明をした。

TPPは農業だけでなく、消費者の食の安全も、医療や薬価なども悪影響を受ける。い

安倍内閣はアメリカ米の無関税輸入枠を、年間5〜7万トンにもするとの譲歩、合意が伝えられた。国会決議には、コメなど重要5

も国民みんなが力を合わせてたかう正念場がきた。私が、「国会決議に反する安倍政権と地元（自民）国会議員には、農協は支援も

品目の、除外が明記されている。完全に国会決議違反だ。日本はミニマムアクセス米を毎年77万トンも押し付けられ、昨年は生産者米

投票もしないことを突きつけよう！」と呼びかけると、参加者から拍手が起きた。組合長も、決議に違反する国会議員を許さない決意を述べた。

「勧めてくれてありがとう」「戦争は絶対ダメね」などの感想をお聞きして、平和への想いを一層、強くしています。（談）

◆柳川後援会がマレット大会

26日、榛原河川公園で13人が参加。プレー後、木陰で食事を取りながら交流しました。

◆生ビール・焼き肉大会

26日、前沢けい子後援会・日本共産党ファンクラブは、生ビール・焼き肉大会を開催。30人が参加し、和やかに歓談しました。



「平和のための
信州・戦争展」へのお誘い

建石繁明

日本を再び「戦争する国」にする法案が、7月16日に、自公によって衆議院で強行可決されました。各地で集会や街頭でのアピール行動など、多様な取り組みが展開されています。政府・与党は「丁寧な説明に努める」と言っていますが、丁寧に説明したら納得がいくというスジのものではありません。「憲法違反はどんなに審議しても違反」です。

平和の道を選ぶのか、戦争の道を選ぶのかという岐路で、第27回「平和のための信州・戦争展」は、「戦後70年―『本土決戦と上伊那』―地域の歴史から明日を考える」をテーマに掲げて、8月15・16日伊那文化会館で開かれます。（催し案内参照）

戦争とは何か、日本は何をしたのか、なぜそうなったのか、そして、私たちは歴史から何を学び、どう受け継ぐのか・・・を学習し、考える機会として、家族、友人、隣人と一緒に参加してください。大勢の方々のご来場をお待ちしています。

また、1988年から始めたこの企画で、延べ700名の方からの証言を頂きました。そこから39篇を厳選して『戦争をした国』（戦争展長野県連絡センター編・川辺出版・定価1500円（税込））として出版します。戦後70年を記念してのものです。「初告白」「私は七三一部隊員だった」「反戦運動「伊那中事件」と現代」など、貴重な証言集です。是非、お買い求めください。

随想

「アベ政治を許さない」の
声をさらに大きく

西春近 西村光世(82才)

若い頃は労働運動、そして中小業者の営業とくらしを守る運動、母親運動もと多忙な毎日でした。

今は家庭の主婦、孫3人と7人暮らしです。夫(元党市会議員西村了)はパーキンソン症候群という難病にかかり最初の一步が思うように前に出ないのです。おまけに転倒の心配もあり、その分私が身代わり、毎日大忙しです。

私は昭和8年生まれ。小学校時代は太平洋戦争の最中。学校での授業はろくになく、人手のない家へ勤労奉仕に行き、全校で原野の開墾をして大豆を蒔いたりしました。米軍輸送機B29が空を飛び怖かったです。お隣の家の兄ちゃんが2人戦争に行き、帰って来ませんでした。

今は、安倍内閣が、世界中どこにでも出かけて行って戦争をする国を作ろうという戦争法案を衆議院で強行したことに国民の怒りが沸き起こっています。「アベ政治を許さない」の声をさらに広げて戦争法案を廃案にしましょう。

国民の声には馬耳東風。数にまかせて我が道を行く安倍内閣を次の選挙で痛い目に合わせてやろうではありませんか。

催し案内

☆ 第29回伊那市民平和のつどい

8月2日(日) 平和映画会

「アオギリにたくして」

伊那市創造館講堂 午前10時

大人500円、学生以下無料

8月6日(木) 平和のいのり

丸山公園「原爆の火」平和の塔前 朝8時

平和朝市 朝7時～

☆ 8・2県民大集会

「戦争法案」の廃案を!

松本駅前広場 午後1:30～

主催 実行委員会

連絡先 72-2465(党地区委)

☆ さわやかウォーキング

8月8日(土) 午前9時50分

大芝高原室内運動場西側駐車場集合

主催: 上伊那医療生協健康づくり委員会

連絡先 医療生協組合員センター (79-8702)

☆ 平和音楽会 in いなっせ

8月9日(日) 午後2時～ 開場 午後1時半

いなっせ6階ホール

入場料 一般800円 中高生200円

主催 うたごえサークル ざざむし

連絡先 94-3594(大場)

☆ 第27回平和のための信州・戦争展

8月15(土)・16日(日) 10時～17時

県伊那文化会館小ホール

参加協力券 大人500円 高校生以下無料

主催 実行委員会

連絡先 79-8781(春日)

☆ 第3回商工フェア

8月23日(日) 10:00～16:00

いなっせ北側広場&室内施設(雨天決行)

主催 上伊那民主商工会 (72-0550)

風物詩

スガレ追い



エサを捕りに来た地蜂に目印をつけ、それを追って巣を探す

7月は蜂追いの季節。愛好家は夢中になって野山を駆け巡り、スガレ(黒スズメバチ)の巣を見つけ、持ち帰って飼育し、10月頃に幼虫を取り出し甘辛く煮つけて食べる。

これぞ、まさに信州珍味の王様。

☆ 「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時～6時半

いなっせ北側広場

主催 さよなら原発上伊那の会

連絡先 医療生協組合員センター (79-8702)

8月7日: 伊那竜東 14日: 西箕輪

21日: 手良 28日: 東春近

(医療生協担当支部)